

# 令和4年度 蛸島小だより



## 温かい言葉を大切に

校長 西 敏之

3学期が始まり1ヵ月。子ども達は、元気に学校生活を送っています。2月3日は季節を分ける日、「節分」です。節分は、翌日の立春が冬から春にかわる‘一年の始まり’とされていたので、新年の邪気を祓う行事が行われる重要な日でした。今も豆まきをするご家庭もあると思います。そして、4日は「立春」。まだ、寒さが残り、雪も降りますが、万物が徐々に春の息吹を整えていく時節となってきました。

3学期の始業式で「友達に温かい言葉を使おう」という話をしました。これは、「成長するには、友達の力が大切。友達を大事にするために、温かい言葉（あったか言葉）をかけ合い、よりよい人間関係を築こう。」という趣旨です。「あったか言葉」の例として、「おはよう（今日も、よろしくね。）」「さようなら（また明日、会おうね。）」という挨拶の言葉や、「ありがとう」「ごめんね」「どうしたの」「だいじょうぶ」という、自分の気持ちや気遣いの言葉が大事だと話しました。

子ども達が集う学校では、「仲間と協働する学び」が大切です。友達から嬉しいことや悔しいこと等等など様々な刺激を受け、達成したいと努力して成し得ることができたという経験や、友達の考えに触れ、自分の考えを広げたり深めたりする学びを経験する上で、温かい人間関係づくりが不可欠です。このような学びは、大人になっていく子ども達のコミュニケーション力を築くことにもつながります。

人は言葉で考え、感じ、行動するもの、どんな言葉を使うか、それは、その人の心に委ねられています。発達途中の子ども達にとって、場の状況や自分の感情を踏まえて適切な言葉を使うことは難しい時もあります。そんな時は、子ども達の気持ちを聞き、大人が気持ちを言葉に体現化することで、「温かい言葉の力」を身につけさせたいと考えています。ご協力をお願いします。

## 褒め言葉・共感的な言葉をかけましょう。～失敗を乗り越える力に～

教育評論家の親野 智可等(おやの ちから)さんの言葉です。子どもの場合は、親の言葉の影響が大きく、「〇〇しなくちゃだめでしょう。」といった否定的な言葉を多く浴びて育った子は、「自分はダメな子だ。」と自己肯定感を持ちにくくなる傾向があるそうです。「叱られて打たれ強くなる。伸びる。」という考え方もありますが、心理学では、失敗や挫折から回復する力の鍵となるのは、「自己肯定感」と「他者信頼感」であることが分かってきました。

「自己肯定感」を育むためには、否定的な言葉を減らして、肯定的な言葉を増やすことが大事。「勉強がんばったね。」「縄跳びの練習もがんばっているね。」など、行動を褒めるだけでなく、「あなたのことが大好き。」「あなたは宝物だよ。」「生まれてきてくれてありがとう。」「一緒にいられて嬉しい。」などの言葉で、子どもの存在自体を褒めることが大事なのだそうです。

「他者信頼感」を育むために大事なものは、共感的な言葉です。「疲れたから宿題、やりたくない。」という子どもには「やらなくちゃ、ダメでしょ。」と言いがちですが、「そうだね。今日は大変だったし、宿題やりたくないんだね。」と、まずは共感し、「一緒にやろう。」と声をかける。宿題をやらなければならないのは子ども自身も分かっています。「親が自分の気持ちを分かってくれている。」と思えると、親の言葉も素直に聞けるようになります。「自己肯定感」と「他者信頼感」が、育っている人は、たとえ失敗してもそれに負けない「本当の自信」というものがついていくそうです。学校でも、子ども達に褒め言葉や共感的な言葉をかけるようにしています。家庭でも、取り組んでいきませんか。

そうか、宿題やりたくないんだね、じゃ、一緒にやろう。



## 厄年の皆様から、ご厚志を頂きました。ありがとうございました。

### 令和5年厄年の皆様

米谷 史也 清水 浩貴 砂山 祐一郎 田中 晋史 濱野 仁司 彦田 大輔 彦田 将志  
真脇 晋一 山塚 剛弘 (敬称略) \*ご厚志は教育活動のため大切にさせていただきます。

# 学校評価アンケート(最終評価)の結果等について



児童アンケート		肯定的回答	保護者		肯定的回答	分析・改善策など		
① 確かな学びのある学校づくり	1	友だちとの話し合いで、自分の考えを深めることができている。	97%	① 確かな学びのある学校づくり	1	★項目3: 児童の肯定的割合は、中間時より2ポイントアップしましたが、まだ低い状況です。朝自習や昼の帯タイムで基礎的基本的な問題を繰り返し取り組み、さらに個別対応をしていきます。		
	2	自分の考えが友だちに伝わるように発表している。	97%		2		ご家庭で、お子さんは、相手に視線を向けて話を聞くことができますか。	97%
	3	学習した漢字が書けたり、計算ができたりする。	79%		3		お子さんは、基礎的な学力(漢字・計算等)の力がついていると思いますか。	94%
	4	宿題を必ずしている。	91%		4		お子さんは、家庭学習に取り組んでいますか。	97%
② 温もりのある学校づくり	5	人に(大人や子ども)、自分からあいさつをしている。	97%	② 温もりのある学校づくり	5	★項目5: 中間時より児童は3ポイント、保護者は6ポイントアップしました。集会や行事での返事や反応ができる児童も増加しているので、今後も自らの声・気持ちを発信させるための声かけや取組をしていきます。		
	6	困っていることがあったら、先生などに相談している。(相談しようと思う。)	91%		6		学校ははじめの未然防止に努めていると思いますか。	88%
	7	学校は楽しい。	100%		7		お子さんは 意欲的に登校していますか。	91%
	8	自分から、すすんで掃除や係の仕事、(行事の運営)をしている。	97%		8		お子さんに家での役割(手伝い・自分の仕事)をさせていますか。	77%
③ 健康な体を育む学校づくり	9	体育等でみんなと一緒に体を動いている。	97%	③ 健康な体を育む学校づくり	9	★項目10: 冬季は特に生活の乱れてくることが多いです。規則正しい生活習慣のためにさらに児童に日常的に声をかけ、3学期も生活ふりかえりカードで意識を高めます。		
	10	早ね・早おきの時間や朝ごはんを大切に生活をしている。	88%		10		お子さんは、「早寝・早起き」「朝ご飯」などの生活習慣が身に付いていますか。	79%
	11	安全に避難する方法がわかったり、感染予防をして安全に生活したりしている。	100%		11		学校は、事故防止・避難訓練の実施や、感染症対策への取組等、安心安全な環境づくりに努めていると思いますか。	97%
④ 地域と連携した学校づくり	12	自分たちが住んでいる地域の学習に興味がある。	91%	④ 地域と連携した学校づくり	12	★項目12・13: 中間時よりもすべてポイントがアップしました。今後も保護者・地域と連携した交流活動を計画・実施します。		
	13				13		学校は、地域のよさを生かした教育を推進していると思いますか。	100%
						100%		

2学期の具体的取組の評価や教職員アンケートの回答結果も合わせて考察を行い、よりよい学校づくりに役立てたいと考えております。また、結果をもとに2月の学校運営協議会で意見交換を行います。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

## 校内百人一首大会

1月12日(木)、図書委員会の運営で校内百人一首大会が行われ、静かに集中して札を取っていました。



百人一首大会入賞

1年	北濱 稜義 増田 景
2年	小崎 葵 新谷 波菜
3・4年	新出 富大 多原 莉桜
5・6年	寺田 昂太 田川要蔵

## 校内書き初め大会

1月10日(火)、校内書き初め大会が行われました。丁寧な字を書こうと気持ちを込めて取り組んでいました。



書き初め大会入選

1年	稲川 華 増田 景
2年	野村 奏風 小崎 葵
3年	田川 月音 多原 莉桜
4年	増田 律
5年	新出 真弘
6年	川坂 南葵 米谷 友良



## 2月の主な行事予定

- 1日(水) 委員会(6限目)
- 2日(木) 児童集会・校内なわとび大会
- 9日(木) 全校集会
- 14日(火) 授業参観・学校保健委員会  
学級懇談会・6年生中学校入学説明会
- 15日(水) クラブ(6限目)
- 16日(木) 児童集会
- 17日(金) 6年生緑丘中学校体験入学
- 20日(月) 家庭学習強化週間(～27日)
- 21日(火) 第3回学校運営協議会  
PTA 新旧役員会
- 24日(金) 読み聞かせ(どんぐり)
- 27日(月) 集金日



## 新年作文発表会

1月19日(木)、児童集会で新年作文発表会が行われました。代表児童が発表し、新年の抱負を発表していました。他の児童も真剣に発表を聞くことができました。



新年作文入選

1年	北濱 稜義 能村 颯真
2年	米谷 理玖 新谷 波菜
3年	田川 月音 小高井希 希 希
4年	長松 絆菜
5年	田川 要蔵
6年	小高井希 乃香 濱塚 高志

